

赤富士北祭先生選評



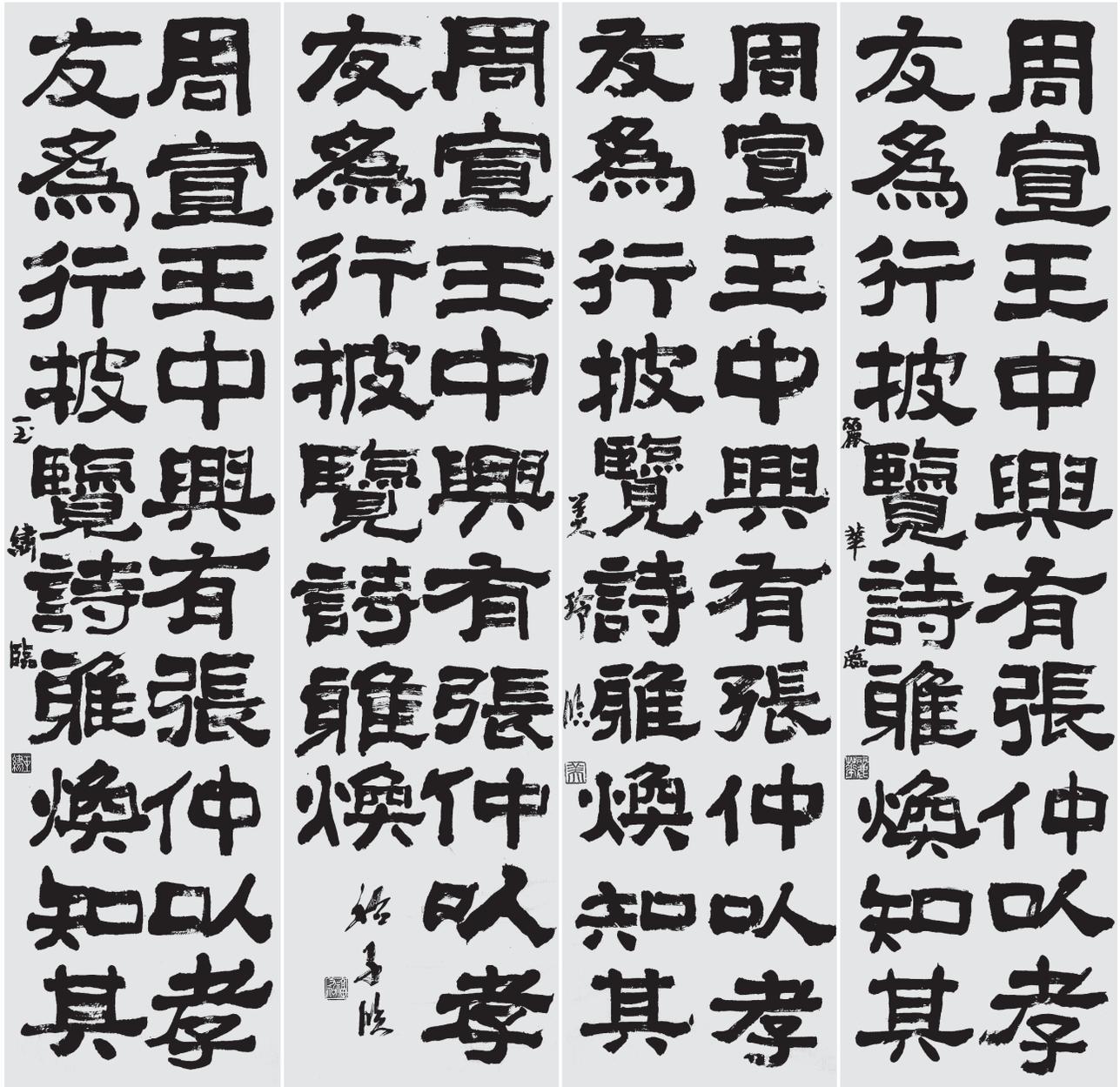
芳賀 瑠月 推選
 隸意を生かしながら、長鋒筆の弾力をグイグイ利かせ、緩急の変化に富んだ線はダイナミックで息をのむようだ。豪快で見る者に迫ってくる。

今井 翠苑 推選
 範書を参考にしながら、やさしい線の表情がのどかな風景を表現している。詩情に満ちた明るい作。骨格がしっかりしているので内に秘めた強さがある。

滝宮 京霞 推選
 ねじりこんでゆくような筆の呼吸に独自性がある。平仮名も漢字に負けずに存在感があり、全体の調和もよい。太細の変化にも心配りがあり見事。

香川 絲翠 推選
 二行の流れを大切に、歌意を汲み取って楽しみながら書かれている。時折見せる筆の飛動も心地よく、問のとりかたに個性が光る作。一字目の「故」控えめに。

葛西玄涛先生選評



中山麗華 推選
 明るくて爽快な魅力が満載です。字間行間のどちらも適切で、文字内の余白も適度にあります。直筆の線が強いので、この白の世界を演出しても他を圧倒できる。

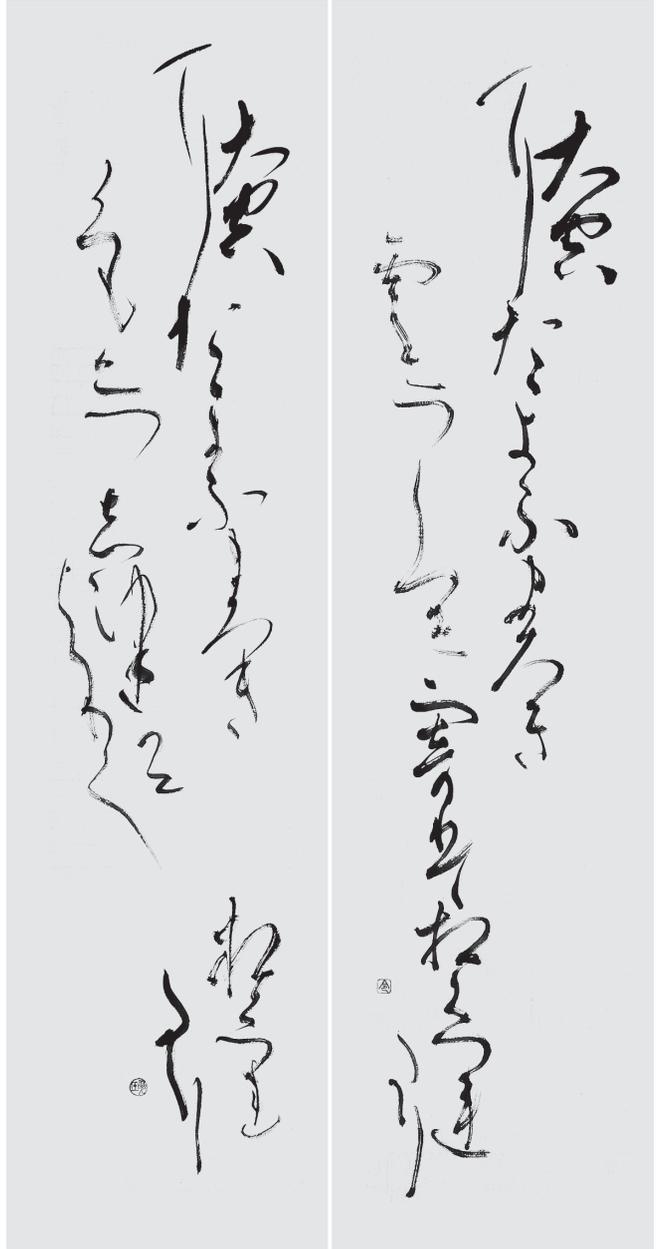
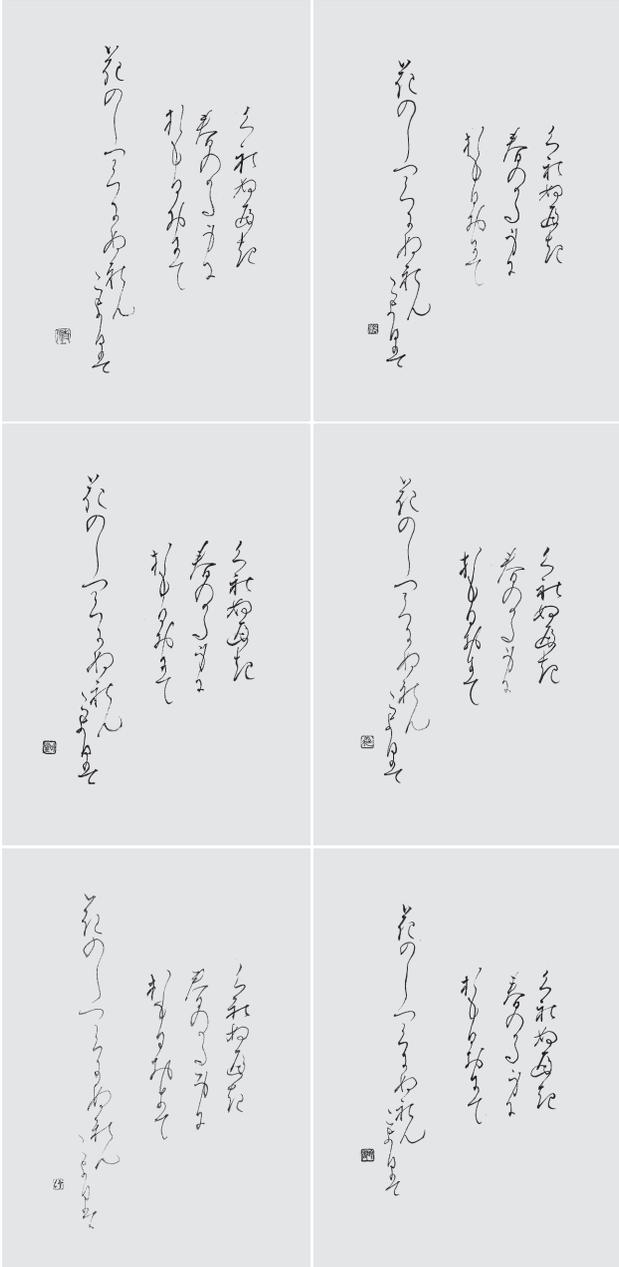
吉武美玲 推選
 それぞれの文字の特徴を生かして、軽重の比率を変えた線で表現しています。軽やかな線との対比があるからこそ生じる画数の少ない文字の重厚な線で魅力倍増。

森寺祐子 推選
 速い筆の動きから鋭い線を引いています。軽妙であっても安定した腕の動きから充実した線を引く技術が素晴らしい。澆潤とした元気の良さを全面から感じます。

古橋玉緒 推選
 沢山のことを研究されて書いているように感じます。一本の線の初めから終わりまで、角度、圧力、速度、など解析されて、答えを出してくれた充実した作品だ。

露崎桂子先生選評

白幡陽子先生選評



松嶋清苑 八段
大らかで伸び伸びとした筆致ですが、連綿線になるとやや弱くなってしまうのが残念。運筆にスピード感が少し加わると、更に原帖に近づきます。

半田都志 師範
細太の変化も巧みで潤渇の変化も自然です。渴筆部分ややスピード感が欠け惜しい。後半はリズムに乗り、香紙切らしが良く出ています。

川並ともみ 準八
規定手本の読みとり深く連筆されています。日頃の臨書への真面目な取り組み方が窺えます。やや字を小さくすると更に引き締まった作に。

吉村星光 師範
原帖のリズムをとっても良く掴み連筆されています。渴筆部分もその滑らかさが続き、連綿も見事です。もう少し鋭い線質が加わると更に佳に。

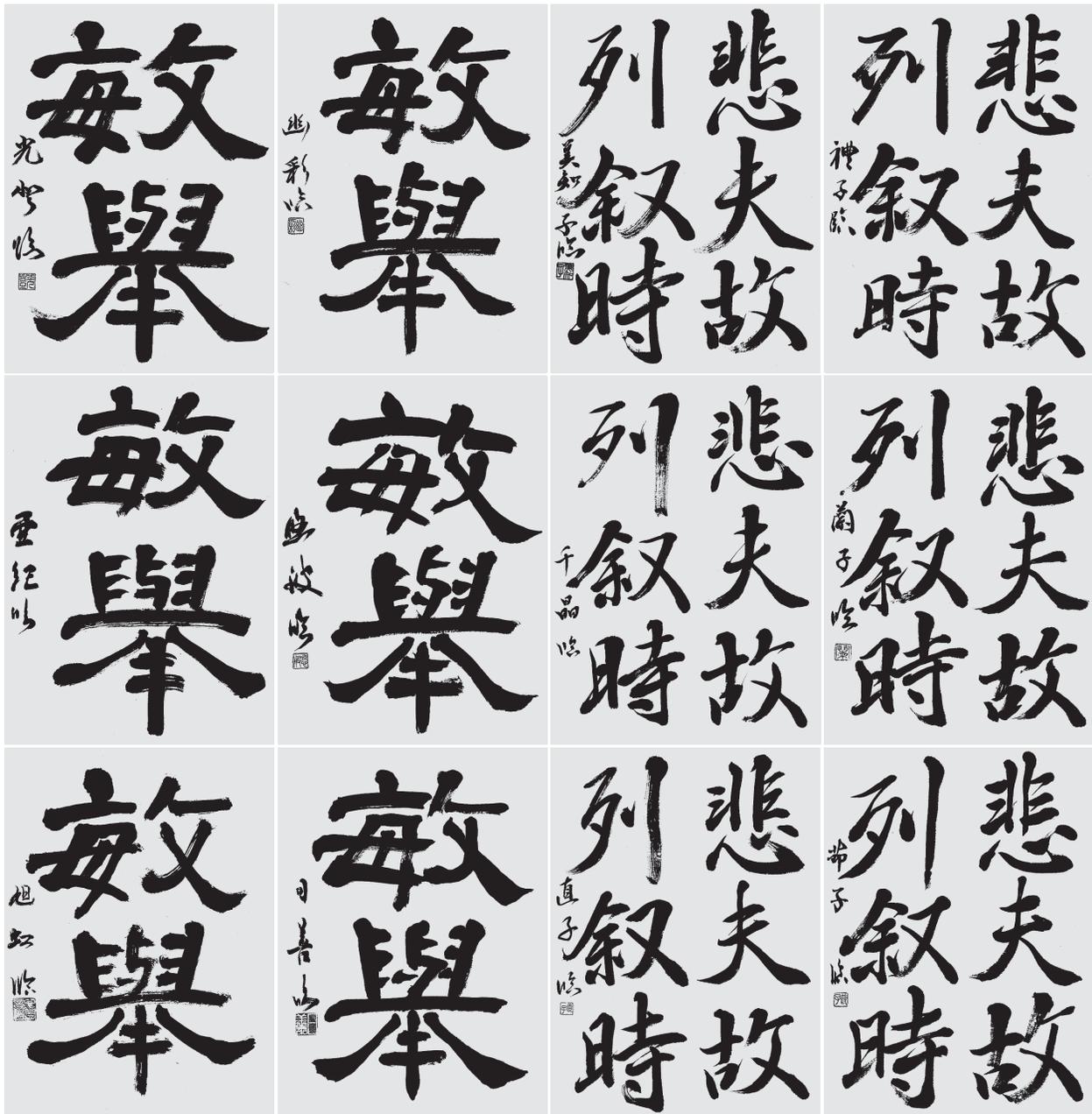
今村健一郎 六段
力まず気負わず、伸びやかな連筆ですが、もう少し原帖にじっくりと対峙してみましよう。線の練度を重ね、更なるレベルアップを期待します。

関村吟香 準師
筆線に緊張感と強さがあります。連綿線に流麗さが加わると、更に印象深い作に。印がやや大きいので、もう少し離してみましよう。

市来みち子 推選
参考作をよく咀嚼してその上で、文字使い、ちらしの妙、連綿と培われた線質で、紙面に楽しく練り広げた作、豊かな感性に惹かれます。下段の纏め凛として魅了。

内田令子 推選
墨量豊かに丸みを帯びた筆線は生き生きと躍動し、書作への心意気が伝わる。殊に墨継ぎからの疎密、振幅リズムが絶妙で一段と魅力ある作となりました。

江幡太瑾先生選評



門川禮子 師範
清々しく大きな動きでリズムが素晴らしく白の美しい作品になった。今まで写真にのらなかったのが不思議です。落款お見事ですすが印が欲しい。

山崎美知子 準六
太細、遅速の変化が素晴らしい。五字目もう少し上だったかな？それと左払いの筆圧、スピードが一定で観念的なのが少し気になりました。

和田幽彩 師範
落筆高く、筆圧充分で藏鋒がお見事です。強弱もあり一本一本に気持ちが行き届いています。印はお名前の中心で、もう少し離れたかった。

末本光登 三段
横画の藏鋒がやや観念的ですが、伸びやかで若々しく生き生きとした線魅力です。大切にしてください。細い線が少し欲しかったかな？

寺島蘭子 準師
元気良く書かれていて意先筆後、勢いを感じます。多少の大小、渴筆が欲しい所です。墨つけは二回、多くても三回でしょうかね。

谷川千晶 四段
程良い太さ、大きさが白が美しく上品な作です。「列」の渴筆がやや側筆ではあるものの効いています。貴方も雅印が欲しい所ですね。

四分一悠波 師範
大らかで雄大かつ若々しい作品。太細、強弱、藏鋒も素晴らしい。隸書大好きと見た。失礼ながら半紙に難が、墨が染み込んで行っていないです。

日村亜紀 準二
何だか素朴で温かい人柄が窺えます。終筆止めずに高く上げる。その上げ所が難しいのです。今後大いに期待しています。印作りしましょうか。

田口節子 準師
やや大きい伸びやかでリズム良く書けています。偏旁の高さや幅の違いなど原帖を良く見ましよう。「故」の様な渴筆が「列」にも欲しかった。

小部直子 一級
筆鋒の丸さを全面上手に使い線の種類が豊富です。貴方も「列」の渴筆が効いています。雅印ですがもうひと回り大きくても良かったのでは？

榎日善 準五
起筆、藏鋒の強さお見事です。一字目の白の処理も巧みです。細線ももう少し欲しい所ですが、筆圧も充分で紙に食い込んでいます。

鈴木旭虹 三級
この何とも言えない割れた線が魅力で選びました。横画の右上がりや注意しましょう。三級？素晴らしい。これを期に筆を新調してみてもいいかな？